

## 2020年9月26日

差枚

-1564枚

**RANK** 

C

## 実戦機種

パチスロ ブラックラグーン3、ディスクアップ、ほか

## 実戦レポート

調子が上がってきている。こんな感覚はいつ以来だろうか? 高設定に座れる頻度と、台のポテンシャルを発揮させられるヒキ。そのどちらもが噛み合っていることを証明する、収支帳に並ぶ「十」の記号。そうそう、これだよ! この快感を味わうために、オレはパチスロを打ち続けるんだ。そんな充実した気分で迎えたこの日、並び順での整理券配布の10分ほど前に店頭へ到着すると、もらった番号は「46番」。むう、やはり多い。先月このお店に来た日も同じくらいの入場順で、あの時もかなり苦戦したけれど、今日は少し違うところもある。オレに「先月の経験がある」ということだ! 前回どんな機種に高設定が入ったのか、お客さんはどんな動きをするのか、そういった現場で得た経験が、今回の立ち回りに大いに役立つハズだ。

しかし、朝イチの台選びだけはやはりどうしても先客に軍配が上がってしまう。やはりライバルたちも流石なもので、直近で全台高設定シマになっていた「パチスロ<物語>シリーズ セカンドシーズン」や「モンキーターンIV」はキレイに避けられ、それ以外の主要機種はごっそり稼働中だ。オレは「パチスロ ブラックラグーン3」を少しだけ触りつつ、自分の台よりも周囲の挙動に気を配っていた。すぐ隣は「バジリスク絆2」のシマで、いきなりハマリを喰らっている台もあれば、立て続けにバジリスクタイムを射止めている台もある。全台ってことは無さそうだが、あの好調な台、怪しいな…。すかさず店内の同じ末尾の台をチェックすると、稼働している台のほとんどが良さげなスタートダッシュを炸裂させている。まだ開始1時間も経っていないけれど、山勘で移動するよりはだいぶマシな根拠になるのでは?

そうと決まれば善は急げ。該当末尾で空いている台は…おっ、エウレカ3があるじゃん! 大好きな台だし早速キープ…しようとしたら目の前を歩いていた人に取られた!! さっきまで誰も見向きもしなかったのに、まさかオレと同じ狙いか!? くっ、仕方ない。他の空き台の中で打てそうなのは…これか、「ディスクアップ」。打ち始めて何回かボーナスを引き、設定推測要素を集めていくと、なかなかどうして高設定を思わせる挙動を見せやがる。昼過ぎには他のお客さんも末尾の傾向に気付き始め、ちょこちょこオレの台の様子もチェックされている気配を感じる。フフフ、悪くないぞこの感じ。あとは設定差のない同色BIGをひたすら引きまくるだけだ! …のハズだったのだが、半日を過ぎても出たりノマれたりの繰り返しで、出玉は一向に増えない。どころか、設定差のある要素に関しては逆に悪化してきている。さては…この台、ハズレだな! そう気付いた頃には、時すでに遅し。全台系がまさかの2連続で「モンキーターンIV」だったことにも追い打ちのショックを受け(朝は空いていたのに…)、完敗のC級でした。